

令和8年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティング I	3	2	APPLAUSE English Logic and Expression II Vision Quest 総合英語 Vision Quest New English Grammar 24 Vision Quest New English Grammar 24 WORKBOOK Hyper Listening Elementary Hyper Listening Pre-Intermediate スクランブル英文法・語法 スクランブル英文法・語法トレーニング問題集

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・「論理・表現 I」の学習内容を踏まえ、日常的な話題から社会的な話題に至るまで、1年で既習の文法事項や語彙をさらに実践的に使い、情報や考えを発信する言語活動を行います。
- ・自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫し組み立て、発信・やりとりする活動に繋げていきます。
- ・継続的に英語を「聞く」活動も行います。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど)をすることができる。	・英語で論理的に考え、表現、発表できる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 〔技能〕 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。 また、特定の話題について英語でまとまった内容を聞き取ることができる。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 Reflection Before Starting New Life Lesson 2 Let Your Dreams come true	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などを表現した文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などを表現した文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文についての語句を理解している。 b: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文を読み、概要をとらえている。 c: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 適切な主語・動詞の使い方を理解している。 b: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを表現する。 c: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなど、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内アクティビティ
		書くこと	a: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどについて書くために必要な技能を身に付けている。 b: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを簡単な語句や文を用いて複数の文で書いている。 c: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを、簡単な語句や文を用いて、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 3 Dos and Don'ts in Social Media	聞くこと	a: ソーシャルメディアに関する表現を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: ソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
	Lesson 4 Future Prospects	読むこと	a: ソーシャルメディアに関する話題についての語句を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: ソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)

		話すこと (発表)	a: 時制や適切な助動詞の使い方を理解している。 b: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての自分の意見を発表している。 c: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについて、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え、わかりやすく自分の意見を発表しようとしている。	授業内アクティビティ
		書くこと	a: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての意見を発信するために必要な技能を身につけている。 b: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについて自分の意見を複数の文で書いている。 c: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての意見を読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
2	Lesson 5 Let's keep in Good Shapes	聞くこと	a:健康によいといわれている行動についての表現を理解している。 b:健康について、必要な情報を聞き取っている。 c:健康に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 健康に関する話題についての語句を理解している。 b: 健康に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 健康に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 6 Energy Consumptions in the World	話すこと (やりとり)	a: 受動態と比較級、最上級の使い方を理解している。 b: 世界のエネルギー消費の実態や環境問題に関する話題についての意見をやりとりしている。 c: 世界のエネルギー消費の実態や環境問題の話題について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内アクティビティ
	Lesson 7 Voter Turnout in Comparison	書くこと	a: 世界のエネルギー消費や環境問題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 世界のエネルギー消費や環境問題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 世界のエネルギー消費や環境問題に関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 8 What Has Impressed Me the Most	聞くこと	a: 報道に関する表現を理解している。 b: 報道に関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 報道に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 報道に関する話題についての語句を理解している。 b: 報道に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 報道に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 9 Sports for Everybody	話すこと (発表)	a: 不定詞、動名詞、分詞について理解している。 b: 感銘を受けた人物や本についてまとめて発表している。 c: 感銘を受けた人物や本について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて発表しようとしている。	授業内アクティビティ
	Lesson 10 The Latest News from around the World	書くこと	a: 感銘を受けた人物や本について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 感銘を受けた人物や本について複数の文で書いている。 c: 感銘を受けた人物や本について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
3	Lesson11 Let's Find Out What We Can Do for Others	聞くこと	a: 世界の国々を表す表現を理解している。 b: 世界の国々の情報を聞き取っている。 c: 世界の国々の情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 世界の国々に関する話題についての語句を理解している。 b: 世界の国々に関する原稿を読み、概要をとらえている。 c: 世界の国々に関する原稿を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 12 Learn about Other Countries and People	話すこと (やりとり)	a: 関係詞代名詞、関係副詞、仮定法を理解している。 b: 国内外で必要とされているボランティア活動についての意見を述べたりしている。 c: 国内外で必要とされているボランティア活動について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内アクティビティ
	Lesson13 Global Issues	書くこと	a: 国内外で必要とされているボランティア活動について意見を発信するために必要な技能を身につけている。	定期考査 (ライティング)

	Lesson14 Food Culture around the World	b: 国内外で必要とされているボランティア活動について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 国内外で必要とされているボランティア活動について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	
学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和8年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅡ	3	3	・Vision Quest 総合英語 3rd Edition ・Scramble 英文法・語法問題 ・Scramble ランダムトレーニング問題集 ・2026 英語 40 分ブレノート共通テスト Reading ・Active Listening 大学入学共通テスト対応 リスニング THIRD EDITION 30 分×7 回 ・SKYWARD SKY Course ・共通テスト英語模擬演習 80min 2026 80 分×8 回 ・共通テストリスニング実践 30min 2026 30 分×8 回

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理表現ⅠとエッセイライティングⅠで学んだ内容が定着していることを前提に授業を行う。より専門性が高く、複雑な構造の文の解釈と表現に挑む。共通テストのリーディングやリスニングの演習も同時に行い、多肢に渡るトピックについても触れ、読むこと、書くこと、聞くこと、話すことの総仕上げを行う。多読・速読に取り組みながら、ライティングへのアウトプットも行う。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりははっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

※令和4年度以降入学生用

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Unit1 日本文化	聞くこと	a: 英文の読み上げを聞き、概要や要点をとらえ、整理できる。 b: 日本文化に関する文を聞いて、内容を整理している。	リスニング課題 など
	Unit 2 言語	読むこと	c: 日本文化に関する文を聞いて、内容を整理しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Unit 3 教育		a: 日本文化に関する英文を理解して読み取れている。 b: ディベート準備を想定しながら、日本文化に関する文を読み説いている。 c: ディベート準備を想定しながら、日本文化に関する文を読み説ろうとしている。	
	共通テスト リーディング 1 回		a: 資料を読み取り、内容や要点を把握している。 b: 資料を読み取り、内容や要点把握してやりとりしている。 c: 資料を読み取り、内容や要点を把握してやりとりしようとしている。	授業内意見交換 など
	リスニング 1 回	話すこと (やりとり)		
	第1章 時制 ～ 第4章 不定詞	書くこと	a: 教育についての文を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けた書き方をわかっている。 b: 教育についての文を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書いている。 c: 教育についての文を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Unit 4 睡眠 Unit 5 異文化理解 Unit 6	聞くこと	a: 心理学について読み上げられる英文を聞き、内容を理解できる。 b: 心理学について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理している。 c: 心理学について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理しようとしている。	リスニング課題 など

※令和4年度以降入学生用

	心理学		a: 心理学について書かれた文章を読み、内容を読み解く。 b: 心理学について書かれた文章を読み、それに関する事実を把握している。 c: 心理学について書かれた文章を読み、それに関する事実を把握しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	共通テスト リーディング 1回	読むこと		
	リスニング 2回		a: 異文化理解について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする。 b: 異文化理解について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させる。 c: 異文化理解について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させようとしている。	授業内意見交換 など
	第5章 動名詞 ～ 第8章 比較	話すこと (やりとり)		
		書くこと	a: 睡眠について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容をライティングフォーマットに落とし込む。 b: 睡眠について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしている。 c: 睡眠について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしようとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
期末考査				
2学期	Unit 7 科学技術		a: 科学技術について説明される英文の音声聞き、その内容を理解する。	
	Unit 8 生物	聞くこと	b: 科学技術について説明される英文の音声聞き、自分の知識と照らし合わせて比較しながら聞く。	リスニング課題 など
	Unit 9 脳科学		c: 科学技術について説明される英文の音声聞き、自分の知識と照らし合わせて比較しながら聞こうとしている。	
	共通テスト リーディング 2回	読むこと	a: 脳科学に関する説明文を読み解く。 b: 脳科学に関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴む。 c: 脳科学に関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	リスニング 2回			
	第9章 疑問 ～ 第12章 関係詞	話すこと (やりとり)	a: 生物について、調べた内容を英語で話すためのメモを作る。 b: 生物について簡単に説明し、質疑に答える。 c: 生物について簡単に説明し、質疑に答えようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 生物について、自分が調べた内容を元を書く。 b: 生物について、話し言葉と書き言葉に注意して書く。 c: 生物について、話し言葉と書き言葉に注意して書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
中間考査				

※令和4年度以降入学生用

	Unit 10 人物評伝 Unit 11 コミュニケーション	聞くこと	a: 人物評伝について説明される英文の音声聞き、その内容を理解している。 b: 人物評伝について説明される英文の音声聞き、論理展開を追いつながり聞いている。 c: 人物評伝について説明される英文の音声聞き、論理展開を追いつながり聞こうとしている。	リスニング課題 など
	Unit 12 人権問題 共通テスト リーディング 2回	読むこと	a: コミュニケーションに関する説明文を読み解く。 b: コミュニケーションに関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、把握している。 c: コミュニケーションに関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、把握しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	リスニング 2回 第13章 接続詞 ～ 第16章 名詞・冠詞 の語法	話すこと (やりとり)	a: コミュニケーションについて重要な点をまとめて整理している。 b: コミュニケーションについて、どうすれば内容が伝わるかを考えてやりとりしている。 c: コミュニケーションについて、どうすれば内容が伝わるかを考えてやりとりしようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を理解し、ライティングに取り入れている。 b: 人権問題について、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書いている。 c: 人権問題について、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	期末考査			
3 学期	Unit 13 社会学 Unit 14 エネルギー Unit 15 生活環境	聞くこと	a: 社会学について説明される英文の音声聞き、その内容を理解している。 b: 社会学について説明される英文の音声聞き、内容を整理しながら聞いている。 c: 社会学について説明される英文の音声聞き、内容を整理しながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
	共通テスト リーディング 1回	読むこと	a: 生活環境について書かれた英文の内容を読み取っている。 b: 生活環境について整理しながら内容を読み取っている。 c: 生活環境について整理しながら内容を読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	リスニング 1回 第17章 形容詞の語 法～ 第20章	話すこと (やりとり)	a: エネルギーについて、重要な点を整理している。 b: エネルギーについて読み、互いに情報交換をして内容を伝え合っている。 c: エネルギーについて読み、互いに情報交換をして内容を伝え合おうとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 動名詞の意味上の主語を正しく使って、ライティングに取り入れている。 b: エッセイを、自分が体験した内容を元に文章を書いている。	小テスト 定期考査 (ライティング)

※令和4年度以降入学生用

	意外な意味 を持つ単語		c: エッセイを、自分が体験した内容にを元に文章を書こうとしてい る。	
	学年末考查			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和 8 年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅱ	3	2	・FLEX ENGLISH COMMUNICATIONⅡ ・WORDBOX Essential

Ⅰ 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・英語コミュニケーションⅠで学んだ内容をより深め、より専門性を高め、長い文章を味わっていきます。Ⅰ年次に学びこぼしがあり そうなところは、復習したり質問して解消しておきましょう。
・教科書にある QR コードをクロームブックやスマホで読み取ると、本文の音声、新出単語の音声・フラッシュカード機能が使えま す。単語は発音も合わせて覚えるようにすると、生きた単語学習になります。
・題材を通して新たに出会う価値観を大切に、興味の枠を広げていきましょう。

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領 域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学 習 到 達 目 標	・標準的なリスニング 力がある。 ・ディベートや物の制 作など一連の行動の 手順について、ゆっく りはっきりと指示され ればそのとおりに行 うことができる。 ・趣味やクラブ活動 などの身近なトピック についてゆっくりはっ きりと話されれば具 体的な情報を聞き取 ることができる。	・標準的な長文読解 力がある。 ・有名人物の伝記や エッセイなどの英文 を読み、適宜辞書も 利用しながら事実関 係を把握することが できる。 ・有名人物の伝記や 歴史上の出来事につ いての英文を読み、 適宜辞書も利用しな がら事実関係を把握 することができる。	・自分のことや身の 回りのことについて 簡単な紹介や説明を 求められても、即興 で適切に回答するこ とができる。 ・簡単な語や表現を 使って、互いの意見 交換(賛成か反対 か、どう思っているか など)をすることがで きる。	・英語で論理的に考 え、表現、発表でき る。 ・英語で原稿の準備 を行い、自信を持っ て、表現、発表でき る。	・身近な話題に関し て読んだり聞いたりし た内容の要点を文章 で書くことができる。 ・身近な話題に関し て読んだり聞いたりし た内容に対する意見 や感想を基礎的な語 彙を用いて書くこと ができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観 点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現について理解を深 め、扱ったトピックについての専門的・文 化的な基礎知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーション の中で、情報量や表現を相手の理解度 に合わせて調整する技能を身に付けて いる。	コミュニケーションを行う目的や場面に 応じて、自分の価値観と相手や文章か ら得られる新たな情報の類似点や相違 点などについて思考し、必要な情報を 判断し、相手の言語的理解度や社会 的・文化的な立場に配慮して自分の考 えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手 によって変化する適切な態度と言語の 流暢さに重点を置いて、主体的・自立的 に外国語を用いてコミュニケーションを 図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
Ⅰ 学期	Lesson 1 Anime Pilgrimages Lesson 2 Iwaya Keisuke and the Pursuit of Dreams	聞くこと	a: 受動態の不定詞と受動態の進行形の形式と意味を理解している。 b: アニメ巡礼の概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。 c: アニメ巡礼の概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取るようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 助動詞+完了形と受動態の完了形の形式と意味を読み取れている。 b: 岩谷圭介の発明の内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。 c: 岩谷圭介の発明の内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 受動態の不定詞と受動態の進行形を発話に取り込んでいる。 b: 自分の好きな映像作品について、相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: 自分の好きな映像作品について、相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞+完了形と受動態の完了形を活用して文を完成させられる。 b: 自分の思い描く面白いものや身の回りのものに関するオリジナル発明品を簡素な語句や文で表現している。 c: 自分の思い描く面白いものや身の回りのものに関するオリジナル発明品を簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 The Surprising History of Salt Lesson 4A Future World, with or without Sea Turtles	聞くこと	a: as if を用いた仮定法の形式と意味を理解している。 b: ウミガメの生態と現状について、問題点を考えながら聞き取っている。 c: ウミガメの生態と現状について、問題点を考えながら聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: if 節のない仮定法と動名詞の意味上の主語の形式と意味を読み取れている。 b: 塩の科学的・文化的な側面について、塩に対して自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解している。 c: 塩の科学的・文化的な側面について、塩に対して自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: ウミガメを例に、他の身近な動物のなかで絶滅危惧種について調べている。 b: ウミガメを例に、他の身近な動物のなかで絶滅危惧種について考え、情報交換をしている。 c: ウミガメを例に、他の身近な動物のなかで絶滅危惧種について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: if 節のない仮定法と動名詞の意味上の主語を活用して文を完成させられる。 b: 日英の塩を含む言語表現や迷信・文化などについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書いている。 c: 日英の塩を含む言語表現や迷信・文化などについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 The Psychology of Waiting in Line Lesson 6 The Human Library	聞くこと	a: ヒューマンライブラリーとその目的を理解している。 b: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、自分とは普通に生きていると関わる機会が中々ない人の人生の話を追体験することを目指して聞いている。 c: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、自分とは普通に生きていると関わる機会が中々ない人の人生の話を追体験することを目指して聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 同格を導く接続し that と関係副詞の制限用法の形式と意味を読み取れている。 b: 並んで待つことに関する心理学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 並んで待つことに関する心理学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 分詞構文の否定形と完了形の不定詞の形式と意味を理解している。 b: 自分の人生について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 自分の人生について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 同格を導く接続し that と関係副詞の制限用法を活用して文を完成させられる。 b: 並んで待つことに関する自分の経験について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 並んで待つことに関する自分の経験について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 More Than Just Shelters	聞くこと	a: 部分否定と were to を使った仮定法の形式と意味を理解している。 b: 坂茂が被災者支援に至るまでの経緯を、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 坂茂が被災者支援に至るまでの経緯を、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取るようとしている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

	Lesson 8 Infectious Diseases and Humans	読むこと	a: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を理解して、文章の内容を読み取っている。 b: ウィルスとバクテリアの違いとワクチンがいかにして生まれるのかを考えながら、文章を読んでいる。 c: ウィルスとバクテリアの違いとワクチンがいかにして生まれるのかを考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 部分否定を発話に活用している。 b: 坂茂のように、自分の経験のなかで自分にできることはないかと考えたことについて考え、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 坂茂のように、自分の経験のなかで自分にできることはないかと考えたことについて考え、相手に出来事と感じたことを伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を使って文を完成させている。 b: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を使って状況を説明したり、理由を説明したりしている。 c: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を使って状況を説明したり、理由を説明しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Fashion for Pride Lesson 10 Larry Page and the Dream of Google	聞くこと	a: 複合関係代名詞と二重否定を含む文を聞いて理解している。 b: ラリー・ページの経歴を踏まえて、スピーチに込められたメッセージについて考えながら聞いている。 c: ラリー・ページの経歴を踏まえて、スピーチに込められたメッセージについて考えながら聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 倒置の文を読み取り、語順を理解している。 b: ファッションに対するコンゴの人々の価値観と、日本人の価値観を比較しながら文章を読んでいる。 c: ファッションに対するコンゴの人々の価値観と、日本人の価値観を比較しながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 二重否定を含む簡単な発話をしている。 b: ラリー・ページがなぜ成功かについて、自分の考えを相手と交換している。 c: ラリー・ページがなぜ成功かについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 一般的な文と倒置の文の両方の形式で文を完成させている。 b: 自分にとってのファッションと、好きなファッションについてまとまりのある文章を書いている。 c: 自分にとってのファッションと、好きなファッションについてまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和8年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅲ	3	第3学年	Heartening Ⅲ・10分リスニング プレノート

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・英語コミュニケーションⅢの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。また、3年生では入試を見据えた授業を行います。
- ・英語の語彙や文法については、入試対策はもちろんのこと、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・予習・復習が確固たる英語力の鍵です。授業を真剣に受け、家庭学習で万全にしましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つながりの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

※令和4年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 What Makes UP Your Identity?	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取っている。 c: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: アイデンティティについて書かれた文章を理解している。 c: アイデンティティについて書かれた文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 2 Predicting Future Technology	話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: 未来の科学技術の説明において、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話している。 c: 未来の科学技術が、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現している。 c: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 The Science of Sleep	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞き取っている。 c: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: 多様性の事例について読み、理解している。 c: 多様性を促進する方法を読み、理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 4 Diversity and Inclusion	話すこと (やりとり)	a: 睡眠の重要性について調べている。 b: 睡眠の重要性について考え、情報交換をしている。 c: 多様性について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 睡眠の重要性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書いている。 c: 多様性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			

※令和4年度以降入学生用

2 学期	Lesson 5 Protein Crisis	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: タンパク質の供給問題について流れを正しく理解して聞いている。 c: 幸福度にかかわる話の流れを正しく理解して聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: タンパク質の供給問題について、文章を理解し、内容を整理している。 c: 幸福度にかかわる話について、文章を理解し、内容を整理しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: タンパク質の供給問題について、感想を英語で伝え合っている。 c: 幸福度にかかわる話について、感想を英語で伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: タンパク質の供給問題についての説明を、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 幸福度にかかわる話についての説明を、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 Pros and Cons of Utilizing AI	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: AI の活用について、人々が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 日本の伝統工芸について、当時の人々が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: AI の活用について考えながら、文章を読んでいる。 c: 日本の伝統工芸について考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: AI の活用について、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 日本の伝統工芸について考え、相手に伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: AI をどのように活用するかを考え、自分のアイデアを書いている。 c: 日本の伝統工芸をどう生かしていくかを考え、自分のアイデアを書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Getting Your	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: スピーチ中の言いよどみの効果についての文章を、自分の意見を考えつつ聞いている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

	Message Across		c: パンデミックについての文章を、自分の意見を考えつつ聞こうとしている。	
	Lesson 10 Medical Ethics During a Pandemic	読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について考えながら文章を読んでいる。 c: パンデミックの世界への影響を考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、自分の考えを相手と交換している。 c: パンデミックについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書いている。 c: パンデミックについて、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。